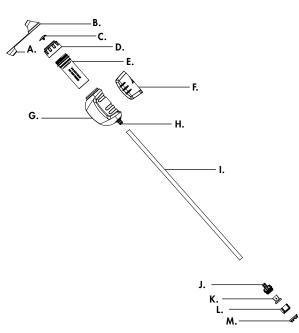
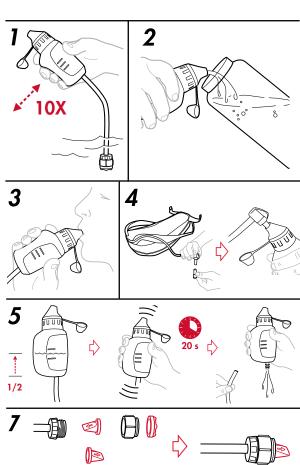
INSTRUCTION MANUAL



TRAILSHOT™ MICROFILTER

Retain these instructions for future reference.









MOUNTAIN SAFETY RESEARCH®

Cascade Designs, Inc. 4000 First Avenue South | Seattle, WA 98134 USA Cascade Designs, Inc., USA - 1-800-531-9531 or 206-505-9500 Cascade Designs, Ltd., Ireland - (+353) 21-4621400 www.msrgear.com | support.cascadedesigns.com

このフィルターの組み立ておよび使用前には、取扱説明書全体をよく読んで理解してください この取扱説明書は、後日参照できるよう大切に保管してください。この取扱説明書の説明で不明な 点や、ご質問等がある場合は、Cascade Designs まで電話 (+1.800.531.9531) でご連絡ください。

▲ 警告

消毒されていない水を飲用することの危険性について

消毒されていない水に対する浄水器の使用には、危険が伴う場合があります。未処理 の水を飲んだ場合、有害な微生物に曝され、消化器疾患の危険が高くなる恐れがあり

トレイルショットマイクロフィルターは、海水や鉱山の鉱滓池からの水、農場近くなど 化学物質で汚染された水などの濾過には、決して使用しないでください。トレイルショットマイクロフィルターはこのような水源の水を飲用水に変えることはできません。 また化学物質、放射性物質、0.2 μ 未満の微粒子を除去することはできません

フィルターの使用が不適切な場合も、有害な微生物を摂ることになり、消化器疾患を 起こす恐れがあります。この取扱説明書に記載されている警告および指示に厳密に従 い、未消毒の水の飲用方法についての正しい知識を得ることにより、中毒などの危険 をできるだけ避けてください。

自分自身の安全およびグル-ノバーの安全については、各自で責任を負ってくだ さい。適切な判断が常に求められます。

この。 二次汚染を防ぐため、取水ホースやプレフィルターなど汚染の可能性がある部品を、 濾過済みの水に接触させないでください。このフィルターを使用する前に必ずこの取 扱説明書の指示と警告をすべて読んで充分理解し、それに従ってください。警告およ び指示に従わない場合、消化器疾患の恐れがあります。

トレイルショット マイクロフィルターの使用方法

トレイルショット マイクロフィルターは、中空糸膜技術を利用し水中の病原菌や原 生動物と共に微粒子を除去するものです。トレイルショットマイクロフィルターは ウイルスを除去することはできません。

マイクロフィルターの部品:

Δ 清水側カバ・ (図の向きにセットして ください) E. フィルターカートリッジ F. フィルター側カバー

J. オネジ側チェック バルブケース

B. 飲み口 (図の向きに セットしてください)

G. ポンプケース H. 本体側注入口 K. チェックバルブ L. メネジ側チェック バルブケース

C. アンブレラバルブ

I. 取水ホース

M. プレフィルター

重要事項:

- できる限りきれいで透明な水を使用してください。
- 沈殿物のある水や濁った水は、濾過しないでください。フィルターがすぐに目詰 まりします。
- 濾過する際は、ポンプケ 充満するまで待ちます。 ポンプケースから水を完全に押し出してからポンプケースに水が
- 水中ウィルスの存在が疑われる水を処理するには、承認されている殺菌剤を使用し、殺菌剤製造元の使用に関する指示に従ってください。MSR が勧める水の殺菌方法については、www.msrgear.com をご覧ください。殺菌剤の使用に関する情報は、米国疾病対策センター (CDC) のホームページ www.cdc.gov をご覧
- 清水側サイドカバー (A) の取り付けループでフィルターを持ち運ばないでください。このループにはカラビナを取り付けないでください。重量に耐えるようには作られていません。このループでフィルターを持ち運ぶと清水側カバーが飲み口かった。 ら外れてしまいます。
- フィルターカートリッジを交換する際、トレイルショット交換カートリッジキットに 含まれている潤滑剤を使用してください。市販のシリコングリースは、O リングが 膨潤する恐れがあるので使用しないでください。

潤滑剤は、皮膚に触れたり、目に入らないようにしてください。潤滑剤は舐めないでください。小児の手の届かないところに保管してください。

1. フィルターの準備 1. ブレフィルター (M) を濾過する水の中に入れます。 2. 清水側カバー (A) を外します。3. 飲み口 (B) を上方 45° に向けフィルターを保持しながら、ポンプケース (G) を 10 回押します (1 回押すたびにポンプケースが 完全に膨らむまで待ちます)。

♠ 警告 トレイルショット フィルターを落としたり凍結させたりしないでください。フィルターが損傷した場合、有害な微生物を除去することができません。フィルターカートリッジが損傷していると思われる場合は、安全チェックを東他してください、「安全チェック)を開。フィルターカートリッジが損傷した場合、直ちに使用を中止して新しいカートリッジに交換してください。

2. ボトルに濾過水を注ぐ 1.45° の角度でフィルターを持ちながら、清水 カバー (A)が下に来るようフィルターの飲み口 (B)をボトルの縁に当てます。 2. ポンプケース (G) を押して水を濾過します (プレフィルター (M) 全体が常に水 中にあり空気を吸い込まないようにします)。

▲ 警告 飲み口が濾過していない水に触れた場合は、念のため必ず、その飲み口を清水ですす

3. 直接口をつけて濾過水を飲む 1. 飲み口 (B) を直接口にする場合は、キャップを 180° 回してポンプケース (G) が反対側を向くようにします。2. 清水側 カバー (A) を外します。3. 飲み口に口をつけます。4. ポンプケース (G) を押して 水を濾過します (プレフィルター (M) 全体が常に水中にあり空気を吸い込まないようにします)。5. 水を飲みます。

・ションリザー -バ-**-に濾過水を注ぐ** 1. リザ に戻します。

5. フィルターのクリーニング (バックフラッシュ) フィルターの詰りを防ぎ、長持ちさせるため、水を 8 L 濾過するたびにフィルターカートリッジ (E) をクリーニングにます。バックフラッシュを行っても流量が回復できない場合は、カートリッジを交換してください。 1. ポンプケース (G) が半分位になるまで水を吸い込みます。 2. フィルターを 20 秒間充分シェイクします。 3. 取水ホース (I) を本体側注入口(H) から取り外します。 4. 汚れた水を本体側注入口から押し出します。 5. 取水ホースを本体側注入口に接続します。

6.プレフィルターのクリーニング プレフィルター (M) が詰まった場合は、 外して、水ですすぎゴミを取り除きます。

7. 安全チェック1. フィルターを 45°の角度で持ちながら、ボンプケース (G) を 10 回押してプライミングします。2. ポンプケースを操作して、水 3/4 L をボウルまたは鍋に汲みます。3. プレフィルター (M) をメネジ側チェックパルプケース (I) から外します (安全な場所に一時的に保管します)。4. メネジ側チェックパルプケース (I) から外します (安全な場所に一時的に保管します)。4. メネジ側チェックパルプケースをオネジ側チェックパルプケースに再度取り付けます。6. メネジ側チェックパルプケースをオネジ側チェックパルプケースに再度取り付けます。7. 飲み口 (B) とアンブレラバルブ (C) を取り外します。8. ポンプケースを操作して、常つルまたは場の中の清水を 1/2 L キャップ (D) 側から中に入れフィルターに逆流させます。9. キャップ側が水中にある状態で、ポンプケースを押して抑えたままにします。キャップ側を水から揚げボンプケースを大きな人(注意:キャップクルブケースが30 秒以内に膨らな場合は、フィルターは機能していません(注意:チェックパルブ しょう。イマック mec から my バーノー へんかっき cm しょう 10 パンソーへ が 30 秒以内に膨らむ場合は、フィルターは機能していません (注意: チェック パルケ から泡がわずかに出る場合は、メネシ側チェック パルブケースを緩め、チェック バルブケースを 用 皮締め込みます。フィルターのテストを再度実施します。 11. ポンプケース が押さ がでいた。 がでいたができまり場合は、フィルターが正しく機能しています。12. 分解の順序の 逆にフィルターを組み付けます。

8. フィルターの収納および保管 1. プレフィルター (M) を水から引き上げます。2. ポンプケース (G) を押して余分の水を捨てます。3. 清水側カバー (A) を元に戻します。4. 長期間の保管の前には、フィルターカートリッジを外し (「フィルターカートリッジの交換」参照、ポンプケースとフィルターカートリッジを室温で最 低 1 週間乾かします。 5. 長期間の保管の前後には、フレッシュな清水となるようフィルターを殺菌します。

フィルターカートリッジは、決して氷点下 (0°C 以下) で保管しないでください。フィルター が凍結すると内部の繊維が損傷し、濾過できなくなります。

9. フィルターの殺菌 長期間の保管の前後には、フレッシュな清水となるようトレイルショット フィルターを殺菌します。1. 家庭用プリーチ 2.5 ml (小さじ約1/4)(色素や香料のないもの)を水 1 L に溶かしたものか、MSR Aquatobs® 6 錠を水 1 L に溶かしたものを準備します。2. ポンプケースを操作して準備した 1 L の殺 菌溶液をフィルターに適します。その時、吸い過ぎてプレフィルターから空気を吸わないように注意します。3. 30 分間待ちます。4. ポンプケースを操作して清水 1 Lをフィルターに通し、残っている殺菌溶液を流し去ります。5. ポンプケース (G) を押して経っている水を繰りている殺菌溶液を流し去ります。5. ポンプケース (G) を押して経っている水を繰りてする。 して残っている水を捨てます。

高温により損傷したり溶ける可能性があるので、部品の消毒には食器洗浄機や電子レンジは、絶対に使用しないでください。

10. フィルターカートリッジの交換フィルターの濾過流量が1分あたり1/4 L まで低下した場合は、カートリッジを交換する必要があります。1. フィルターカートリッジ (E) が内部で回転しないようボンプケース (G) で押さえながら、キャップ (D) をねじってフィルターから外します。2. フィルター側カバー (F) をポンプケースから外します。3. フィルターカートリッジを引き抜きます。4. キャップのネジの下側の内側 6 mm の部分に交換カートリッジキットに付属の潤滑剤を薄く塗布します。(注意:トレイルショット交換カートリッジ・サントに付属の潤滑剤以外は使用しないでください。)5. 新しいフィルターカートリッジがボンプケースの上部と面一になりパチンとはまるまで押し込みます。6. キャップを元のようにねじ込みます。7. フィルター側カバーを元に戻します。

カバーを元に戻します。 限定保証の詳細については、msrgear.com/warranty をご覧ください。 トラブルシューティングには、こちらをご覧ください:msrgear.com/trailshot-filter